

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

カルテ番号

氏 名

生年月日

性別

提出日

主治医:

病名: HER2陽性乳癌

患者本人へ説明した内容:

手術日

プロトコール名:フェスゴMA+Eribulin療法

クール目

身長(cm)

体重(kg)

体表面積(m²)

開始日

次回予定日

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間 速度	コメント	DAY 1	...	DAY 8
							1月 0日		1月7日
1	フェスゴ配合皮下注MA	10mL (ペルツズマブ600mg トラスツズマブ600mg ボルヒアルロニダーゼ アルファ20000U)		皮下注	5分以上かけて	投与後15分間 経過観察	○		
2	生理食塩液		100mL	点滴	30分		○		○
	デキサート(6.6mg)		1瓶	点滴			○		○
3	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○		○
	エリブリン	1.4mg/m ²		点滴			○		○
4	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○		○

標準投与量

ペルツズマブ
600mg
トラスツズマブ
600mg

エリブリン

0.mg

※網掛け部分にご記入ください。

1サイクル: 21日※(下記参照)
投与日: フェスゴMA day1
エリブリン day1,8

※何らかの理由により予定された投与が遅れた際には、以下のとおり投与することが望ましい。
前回投与日から6週間以上の際は、改めてフェスゴIN(初回)で投与を行う。
なお、次回以降はフェスゴMA(2回目以降)を3週間間隔で投与する。

- 《注意事項》
- この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
 - 計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。
 - フェスゴ投与前に、事前に心エコー等で心機能を確認すること
 - フェスゴ投与期間中は、定期的に心エコー等で心機能を評価すること

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。